

## ATA バス解析用 バスモニタリング装置 「ATA Monitor」



### 【製品概要】

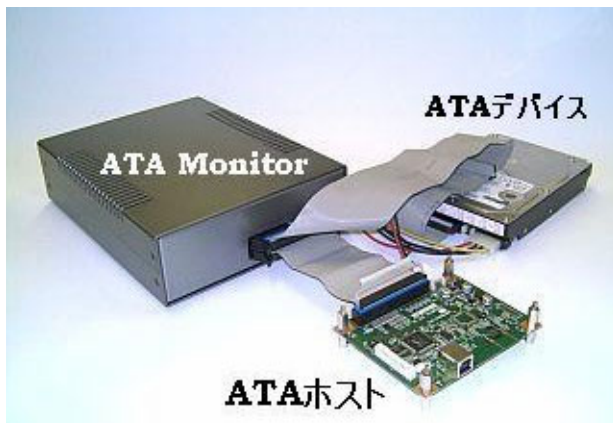
「ATA Monitor」は、ATA バスのコマンド、データ、信号状態などをモニタし、内蔵メモリにバスの状態を記録する装置です。記録したバスの状態（イベントログ）は専用アプリケーション上に表示され、ファイルとして保存することも可能です。ATA/ATAPI デバイスをターゲットとした設計、開発、検査等における動作確認や問題解析においてバス解析を支援します。

従来の測定器では考えられなかった低価格帯を実現することにより、“開発者一人に一台の導入”を可能にしました。また、教育機関や開発部門の教材として ATA/ATAPI 規格の実習、技術習得に最適な装置です。

標準的な測定器とは少し違った、“必要な機能を手軽に！”をコンセプトにした自社開発（国内生産）製品です。

### 【製品の特徴】

- ◆ ハードディスク、DVD/CD ドライブ、CF メモリ、各種変換 LSI などとの接続を解析可能
- ◆ 手軽さを追求したロープライスモデル（このためトリガ機能は有しておりません）
- ◆ 1 回の操作で最大 8M イベントの大容量記録を実現（標準で 128Mbyte のモニタ用メモリを搭載）
- ◆ ホストとデバイス間の接続を容易にするために、2 つの ATA コネクタを標準装備
- ◆ 操作 PC との接続に USB2.0 High Speed を採用



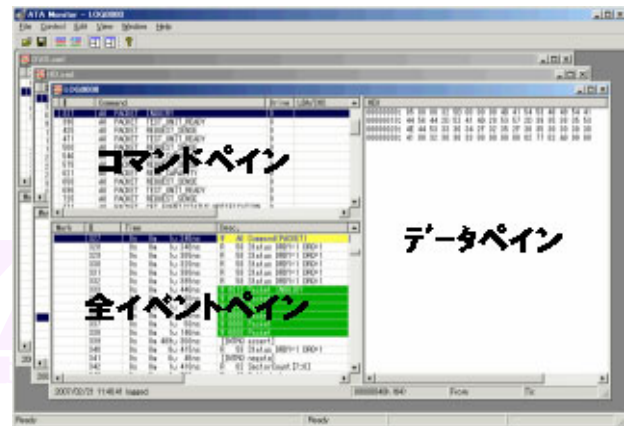
<接続イメージ>

### 【ハードウェア仕様】

対応 ATA 規格	PIO Mode 0~4 対応 Multi Word DMA Mode 0~2 対応 Ultra DMA Mode 0~6 対応
モニタメモリ容量	128Mbyte
モニタ間隔	最小 12.5nsec
ATA コネクタ	40ピン(39ピン)オス コネクタ × 2
外形寸法	W160 × D210 × H55 (mm)
PC 接続	USB1.1 / USB2.0

### 【アプリケーション仕様】

モニタモード	Full Stop / Free Run を選択可能
マスク設定	DMA データ、制御信号レベル変化での設定
表示コマンド	ATA/ATAPI-6 コマンドセット (ベンダーコマンド等は“Unknown”で表示)
対応 OS	Windows 2000 / XP(32bit) / Vista(予定)



<専用アプリケーション画面イメージ(ログウインドウ)>

ATA Monitor 専用アプリケーションは、使いやすい MDI 機能 (Multi Document Interface) を採用し、簡単操作と多彩な機能でイベントログの解析を支援します。

ログウインドウは“コマンド”、“全イベント”、“データ”別に分割 (リスト) 表示されますので、非常に見やすくバス動作を把握しやすい構成となっています。また記録したくないイベントを除外するためのマスク機能、コマンドやデータなどの検索機能、転送データ数や所要時間などを計算する測定機能などの便利な機能も搭載しております。ビューアとしても使用できるため、装置を接続しなくても過去に保存したイベントログの閲覧が可能です。

実際の使用方法などをご体験いただけるよう、下記を収録した CD-ROM を提供させていただきます。

- ① ATA Monitor 専用アプリケーション
- ② サンプル用イベントログファイル (ATA/ATAPI など)
- ③ 製品マニュアル

ご希望の方はお手数ですが弊社までご連絡ください。

※弊社ホームページからもダウンロード可能です。

<http://www.workbit.co.jp/products/atamoni.html>

製品名 : ATA Monitor (型番 : ATAMON\_BOX)

定価 : 195,000円 (税抜)

付属品 : ACアダプタ、CD-ROM(専用アプリケーションなど)